

平成21年3月19日

各 位

上場会社名 株式会社 サンヨーハウジング名古屋
 代表者 代表取締役社長 宮崎 宗 市
 (コード番号 8904)
 問合せ先責任者 執行役員 財務部長 佐久間 英二
 (TEL 052-859-0034)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年8月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年9月1日～平成21年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,803	1,212	1,188	692	5,982.42
今回発表予想(B)	16,548	645	641	326	2,883.88
増減額(B-A)	△3,255	△567	△547	△366	———
増減率(%)	△16.4	△46.8	△46.0	△52.9	———
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年8月期第2四半期)	17,410	945	1,029	591	5,106.34

平成21年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,631	3,551	3,551	2,066	17,863.00
今回発表予想(B)	40,025	2,271	2,214	1,212	10,752.67
増減額(B-A)	△7,606	△1,280	△1,337	△854	———
増減率(%)	△16.0	△36.0	△37.7	△41.3	———
(ご参考)前期実績 (平成20年8月期)	43,281	3,320	3,385	1,960	16,941.23

平成21年8月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年9月1日～平成21年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,319	898	955	553	4,788.73
今回発表予想(B)	13,202	693	726	399	3,534.30
増減額(B-A)	△1,117	△205	△229	△154	———
増減率(%)	△7.8	△22.8	△24.0	△27.8	———
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年8月期第2四半期)	15,090	1,120	1,199	694	5,997.77

平成21年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,322	2,674	2,789	1,618	13,988.38
今回発表予想(B)	30,417	1,959	2,015	1,099	9,751.10
増減額(B-A)	△4,905	△715	△774	△519	———
増減率(%)	△13.9	△26.7	△27.8	△32.1	———
(ご参考)前期実績 (平成20年8月期)	34,006	2,828	2,936	1,721	14,875.66

修正の理由

昨年来、当社の属する住宅業界の事業環境はますます厳しいものとなっており、新設住宅着工戸数の推移からもわかるように需要は低迷しており、在庫調整の必要性からか値引き販売が横行しております。当社は、適正な定価による販売、適正な利益を確保した販売に努力することを大前提とし、業績向上に全力を傾注してまいりました結果、第2四半期累計期間における戸建住宅を中心とする住宅事業の受注棟数、引渡棟数が当初の予想を下回る結果となり、平成21年8月期 第2四半期累計期間における連結売上高は、16,548百万円、経常利益は、641百万円にとどまる見込みとなりました。

また、通期については、平成20年8月期に達成した10期連続 増収・増益に続き、11期連続 増収・増益を計画しておりましたが、現時点における通期業績予想は、連結売上高40,025百万円、経常利益2,214百万円にとどまる見込みとなりましたので、誠に残念ながら業績予想の修正をさせていただきます。

なお、当社は株主の皆様に対しての利益還元を経営の重要課題の一つと認識しており、中間および期末配当予想につきましては、当初の予定通りとする計画であり、1株当たりの年間配当金は、3,600円(中間:1,800円、期末:1,800円)を予定しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上